

【再配布権付】

2008 年

最新 S E O 対策

マニュアル！

ひと月で検索上位！

【 はじめに 】

こんにちは。えまそんです。

この度は、**無料レポート**をダウンロード頂き、誠に有難うございます。

この無料レポートは、2008 年 2 月末現在、私の知る限り、**最新**と思われる、**SEO 対策**に有効な情報です。

日々変化の著しい**検索エンジン対策**の中で、以前は有効だった手法でありながら、現在ではスパム行為とみなされるものもあります。

当レポートでは、有効な **SEO 対策**についての**第 1 章**と、やってはいけない**スパム行為**の**第 2 章**の 2 部に分けて、説明を展開しております。

初心者の方にも、なるべく分かりやすい文章で、書いたつもりでございます。

また、初心者のみならず、**アフィリエイト**等の**インターネットビジネス**を行っている方まで、きっとお役に立てることと思います。

そして、この無料レポートは再配布権付となっております。

読者獲得などに是非、お役立て下さい。

尚、当レポートは著作権法の中で保護されている著作物です。

著作者の許可を得ずに、当レポートの一部または全部を

複製、転載することを禁じます。

著作者：えまそん

【 目次 】

【 はじめに 】	2
第 1 章 SEO 対策とは	6
内部要因と外部要因	7
サイトユーザビリティの向上	8
キーワードの選定、配置	10
タグを使った SEO 対策	12
パンくずリストの作成	14
サイトマップの作成	15
検索エンジンへの登録	16
被リンクを増やす	17
JavaScript とスタイルシートの外部ファイル化	19
動的 URL による弊害	20

Frash とフレーム構造における欠点	21
ブログは SEO に強い？	22
SEO を意識したライティングテクニック	24
ソーシャルブックマーク、RSS の活用	25
 第 2 章 検索エンジンスパムとは	 26
隠しテキスト	27
ドアウェイページの作成	28
リンクファームの形成	29
スタイルシートの悪用	30
クローキング	31
 【 あとがき 】	 32

第一章 SEO 対策とは

SEO 対策とは「**サーチエンジン最適化** (Search Engine Optimization)」
のことです。

サーチエンジンとは、検索サービスを提供しているウェブサービスのことで、
ヤフーや**グーグル**がその代表とされます。

つまり **S E O 対策**とは、あるワードで検索された際に上位表示されるように
対策をするということです。

インターネット上で、情報や商品を探すとき、一番活用されるのが、この
サーチエンジンなので、上位表示されれば商品が売れやすくなる
ということなんです。

ヤフーやグーグルでは、検索エンジンの**ロボット (クローラー)**が
ウェブ上を巡回して、検索順位を決定しています。

検索エンジンロボットに気に入られるサイトになると上位表示される
といったイメージです。

内部要因と外部要因

S E O対策には自分のサイト内で行うこと「内部要因」と
サイトの外に対して行うこと「外部要因」とに分けられます。

内部要因

- 一、サイトのユーザビリティの向上
- 一、キーワード選定、配置
- 一、タグを使った、S E O対策
- 一、パンくずリストの作成
- 一、サイトマップの作成

外部要因

- 一、検索エンジンへの登録
- 一、被リンクを増やす

サイトのユーザビリティの向上

ユーザビリティ (usability) とは使いやすさ、便利さという意味です。

あなたのサイトが見やすく、使いやすいもの、便利なものかということです。

あるキーワードで検索したときに、その検索した人の満足のいく回答がそこにあったり、また、サイトがわかりやすい作りになっていることが重要なんですね。

検索エンジンロボットには、このサイトには情報がしっかり詰まっているといったことが、どうやら判別できるようです。

なるべく有益な情報を網羅できるよう、日々サイトを構築していくことが大切ですね。

また、ページ数というのも大切です。

前回の外部要因と合わせて言うと、

「被リンク１００、ページ数１００」

を１つの目標にするといいと思います。

キーワード選定、配置

例えば、2008年1月20日現在、

「ダイエット」という**キーワード**をヤフーで検索すると

約237、000,000件 表示されます

このようなキーワードを「**ビッグキーワード**」といいます。

このようなビッグキーワードで競合しても、上位表示は

やはり難しいものとなります。

この場合、ダイエットというキーワードと他のキーワードを

組み合わせて、もう少し検索表示件数の少ない、いわゆる

「**スモールキーワード**」を選ぶ必要があります。

そして、**ブログタイトル**をスモールキーワードを使って設定します。

また、ブログ内にその決めたキーワードを多く使ってあげると、

検索されやすくなります。

但し、無闇にキーワードを羅列してしまうと、「スパム行為」と
言って、逆に検索表示からはじかれる恐れがありますので、
注意しましょう。

その昔、キーワードを無数に並べるだけで、検索表示の順位が上がった
時代がありました。

しかし、今では検索エンジンロボットの性能が進化して、そのような、
小手先のSEO対策では、通用しなくなっています。

検索エンジンの機能は日々進化しているので、SEO対策も
それに合わせて、日々進化していかなくてもなりません。

タグを使った、S E O対策

H T M L を構成するタグを使った、S E O対策です。

ブログの場合、「H T M L 編集フォーム」を使います。

普通、「テンプレートの編集」の項目に入っていると思います。

そこに書き込んだり、書き直したりします。

<title>タグ

ここには、最も重要なキーワードを入れます。

<meta>タグ

ここは、検索結果のサイト説明文に引用されることがあります。

「description」「keywords」がありますが、両方に

重要なキーワードを含めた記述をしておきましょう。

<a>タグ

ほかのページへのリンクを貼るときに、

```
<a href="リンク先ページのURL"> ~ </a>
```

というようにしますが、~の部分をアンカーテキストと言います。

例えば、アンカーテキストを「トップページにもどる」

とするよりも、キーワードを絡めて、「~のページに」

とした方が、有効です。

<hx>タグ

hx の x の部分には数字が入ります。

<h1> から <h6>があり、それぞれ

<h1> ~ 順に 題、部、章、節、項、小見出し

の6段階になっています。

ここにも重要なキーワードを入れていきますが、

何度も使わず、かならず順番に一回ずつになるようにしましょう。

パンくずリストの作成

パンくずリストとは、サイトのトップページからどのようなページを辿ってきたかをあらわす道筋のようなもので、現在のページがそのサイト内のどこに位置するかを表すものです。

例えば、料理レシピサイトの場合は、

「トップページ > 和食 > てんぷら 」などと記述があれば、

いまサイト内でどの位置にいるか、非常にわかり易い。

パンくずリストはSEO の観点から 2 つのメリットがある。

一、 **関連性**の高いページからリンクが得られること。

上の場合、「和食」と「てんぷら」関連性が高いリンク同士ということで、検索エンジンから評価される。

二、 **下層ページ**からリンクを集められる。

「和食」ページは「れんぷら」ページなどからリンクを集められ、評価される。

サイトマップの作成

サイトマップとは、サイト内のページをまとめた一覧表のようなものです。

クローラーはリンクを辿って、サイト内を巡回しますが、サイトマップを辿った方がより早く確実に巡回できます。

サイトマップを見るだけで、そのサイトの内容がある程度認識できるのなら、**ユーザビリティ**の向上にもつながります。

ここで、サイトマップの作成における注意点があります。

一、 サイトマップは**テキスト**で張ること。

画像で作られた文字は、検索エンジンが認識しません。

二、 リンクの数**100**を超える場合はサイトマップを分割すること。

リンク数があまりにも多い場合は、**クローラー**がリンクのすべてを認識出来ない可能性があります。

三、 サイトマップを検索エンジンの為だけに作成しないこと。

サイトマップが**キーワード**の羅列になってしまい、わかりにくいマップになってしまつては、**ユーザビリティ**の低下となります。

検索エンジンへの登録

ヤフーやグーグルなどの検索エンジンにサイト登録をするということです。

まだ済んでいない方は、必ずやっておきましょう。

無料で出来ます。

Yahoo 登録

[https://login.yahoo.co.jp/config/login?.src=srch&partner=&.v=&.u=&.intl=jp
&.done=http%3A%2F%2Fsubmit.search.yahoo.co.jp%2Fadd%2Frequest](https://login.yahoo.co.jp/config/login?.src=srch&partner=&.v=&.u=&.intl=jp&.done=http%3A%2F%2Fsubmit.search.yahoo.co.jp%2Fadd%2Frequest)

Google 登録

<http://www.google.co.jp/addurl/?hl=ja&continue=/addurl>

M S N 登録

<http://beta.search.msn.co.jp/docs/submit.aspx>

また、金銭的に余裕のある人は、Yahoo の **ビジネスエクスプレス** に

登録するのが強力です。

但し、審査料が **52,500 円** かかり、しかも審査に通る保証がないという

難関です。

しかし、Yahoo からのリンクを受けられるということで、検索エンジンの

評価がかなり上がるので、SEO 対策としては効果絶大です。

被リンクを増やす

被リンクとは、あなたのサイトが他のサイトにリンクを貼られている状態のことです。

人気票みたいなものと考えてもらえればよいです。

被リンクが多いほど、人気のあるサイトだと認められるわけです。

ここで大切なのは、リンク先自体の質が高いほうが良いということ。

リンク先の質を計るのは、「**ページランク**」と呼ばれるものが目安となります。

ページランクとは、**グーグル**が採用しているウェブページの指標です。

0 ～ 10 までのランクがあり、数字の大きい方がレベルが高いです。

因みに、ヤフーでさえページランク 8 です。

一般のサイトで 4 ~ 5 もあれば、かなり優秀といえます。

また、自分のサイトと全く関係の無いジャンルからの被リンクは

あまり S E O 上、効果が無かったりします。

さらに、**アダルトサイト**や、**違法サイト**とのリンクはランクを落と

しかねませんので、極力避けましょう。

その他、**SEO** における**注意事項**

JavaScript とスタイルシートの外部ファイル化

JavaScript とは HTML における、ロールオーバー機能やポップアップなどの動的書き換えや、入力フォームの自動補完などをブラウザ上で可能にする、スクリプト言語のことです。

また、**スタイルシート**とは、web 上の視覚構造を担うもので、画像や文字の太さ、色などを管理するものです。

この2つは便利な機能なのですが、SEO の観点からすると**障害**となる要素の1つです。

実は、検索エンジンは JavaScript とスタイルシートを読まない為、JavaScript とスタイルシートがトップにある場合、**検索結果**に説明文が表示されなかったり、**重要な記述**が後方に押しやられる形になります。

という理由から、JavaScript とスタイルシートは **HTML** と共存させることなく、外部のファイルに置いて管理させることをおすすめします。

その他、SEO における注意事項

動的 URL の弊害

動的 URL とは、URL に「?」「=」「&」などが含まれるもののことを言います。

この動的 URL を持つサイトは検索エンジンには認識されにくいのです。

その理由とは、

一、 動的 URL を持つページは非常に酷似したページが多数存在する為です。

検索エンジンは、ユーザが求める情報を的確に提供するため、1つのキーワードに対して、類似したページをいくつも検索結果に表示することを好みません。その為、最初から動的 URL を避ける傾向があります。

一、 動的 URL を持つページは、同じ URL にも関わらず、異なるコンテンツを持っている場合があります。

検索エンジンは、1つの URL に対して、1つのコンテンツを収集するのが基本なので、1つの URL に関わらずコンテンツ内容が異なるのは、SEO の観点からふさわしくないとと言えます。

その他、SEO における注意事項

3 . Frash とフレーム構造における欠点

Frash とは、簡単に言うと、動く画像を作るツールです。

Google など一部の検索エンジンでは認識が可能ですが、まだ殆どの検索エンジンにおいて、認識されません。

フレーム構造とは、1つのページを複数の領域（フレーム）に区切っているページのこと、やはりこのフレーム配置を指示した記述は、検索エンジンに認識されません。

その為、サイトのコンテンツの内容が検索表示されなくなり、SEO の観点からは有効とはなりません。

という訳で、Frash、フレーム共に注意して使いましょう。

ブログはSEOに強い？

よく「**ブログはSEOに強い**」と言われることがあります。

検索結果を見ると、ブログはよくヒットしているのを見かけます。

その理由は、以下のことが考えられます。

一、**倫理構造**と**デザイン**要素の分離

ブログサービスの殆どが、**HTLM（倫理構造）**と**CSS（デザイン）**が

最初から分離された**テンプレート**を用意してくれています。

その為、ソースがシンプルになり、検索にヒットしやすい構造に

なっているのです。

一、**内部リンク**を張り巡らせ易い

ブログでは、新しい記事を書くたびに、自動的にトップページから

リンクが配置される。ホームページを一から作っている場合より、

楽に内部リンクを張り巡らせることが出来る。

一、 **トラックバック**による外部リンク獲得

ブログでは、トラックバックを送信することにより簡単に外部リンクを増やすことが可能です。

但し、関連性の薄い、サイトや記事にトラックバックすると、スパム行為と見なされるので、注意しましょう。

SEOを意識したライティングテクニック

SEOを意識したライティングを紹介します。

例えば、「システムエンジニア募集」という文章の場合、

「システムエンジニア」を「SE」と検索する人のことを

考慮にいれ、

「システムエンジニア（SE）募集」と書き換えることで、

検索ヒット数が増えることになります。

また、英語等の商品名や社名もカタカナを添えておくだけでも

同じ効果が期待できます。

因みに、間違え易い言葉を利用するのも検索ヒットに繋がる場合があります。

例)

アフィリエイト

アフリエイト

アボカド

アボガド

etc...

ソーシャルブックマーク、RSS の活用

ソーシャルブックマークとは、これまでは個々に人が自分のブラウザに記録しておくものだったブックマークをネット上の人々によって共有できるオンラインブックマークのことです。

ソーシャルブックマークに登録されると、リンクとして評価される上、サイト誘導数を高める効果も期待できます。

RSS とは、サイトの記事の見出しや概要を配信する技術のことです。もともとはニュースやブログで利用されていたものですが、今ではいろいろな情報が多くのサイトで配信されています。

これらソーシャルブックマーク、RSS を活用して、外部リンクを獲得するのも重要な対策の 1 つと言えるでしょう。

第二章 検索エンジンスパムとは

検索エンジンスパムとは、S E O対策の際に

無理やり上位表示を狙う、違反行為のことです。

検索エンジンにスパムと判断されると、そのサイトは

ペナルティを受けます。

ペナルティを受けたサイトは、検索表示順位を落とされたり、

ひどいものになると、インデックスから、除外されたり、

最悪は、ドメインや、I Pアドレスまで、追放されてしまいます。

順位を落とされる程度なら、サイトを見直して、修正すれば良いだけ

ですが、サイト追放を受けたら、ドメイン、I Pアドレスの取得を

し直さなくてははいけませんので、注意が必要です。

隠しテキスト

これは、人の目には認識できないフォントで、記述をすることです。

例)

「背景色と同じ色の文字を使う」

例えば、白い背景色に白い文字を書いた場合、ホームページを訪れたユーザには見えず、検索エンジンには別の情報を見せているということで、スパム行為と判断されます。

「1px など人の目には見えないほど小さいフォントを使う」

この場合も、ユーザにはテキスト文字が見えないが、ソース上では、記述されている為、スパム行為とみなされる。

ドアウェイページの作成

ドアウェイページとは、検索エンジンの入り口の為にだけに作られたページのことで、そのページを大量に作成して、検索上位を狙う方法は**スパム行為**と見なされます。

キーワードのみを含んだページで、タグにも記述があるが、有益な情報は全く含まれていないというようなサイトは、現在の検索エンジンの精度では、すぐに見破られてしまいます。

これと似たもので、**ゲートウェイページ**というものがあります。

ゲートウェイページとは別のドメインを取得して、ドアウェイページをつくる方法ですが、これも検索エンジンに簡単に見破られます。

リンクファームの作成

リンクファームとは、関連性のないサイトどうしをリンクで貼りめぐらせる行為のことです。

リンクファームをサービスとして提供している会社に登録する、参加型のリンクファームと、自分で複数のサイトを作成し、サイト同士でリンクを張り巡らせている、リンクファームとがありますが、どちらもスパム行為になるので注意しましょう。

また、SEO 対策会社に依頼した際に、知らないうちにリンクファームに参加しているケースがあるので、SEO を依頼する際には、その施策の説明を受けて、内容を明確にした方がよいでしょう。

スタイルシートの悪用

スタイルシートを利用して、ソース上で記述したキーワードをブラウザ上で見られなくする方法があるが、これも偽りの情報を検索エンジンに見せたと
して、スパム行為と見なされる場合がある。

例) 画像置換の悪用

画像置換とは、ソース上で記述したテキストをスタイルシートで画像に置き換える方法です。これはデザイン上、多くのサイトで一般的に使われる方法ですが、画像とは全く関係ないキーワードが埋め込まれている場合、**スパム行為**と判断される可能性が高い。

例) CSS-Positioninng を悪用した場合

CSS-Positioninng とは、テキストや画像の位置を指定する要素で、これを用いて、キーワードを画面上の外側の領域に配置することで、ユーザに認識出来なくさせてしまうと、スパム行為と見なされる。

スタイルシートは、**レイアウト**上便利な道具ですが、スパムの危険をはらんでいるので、注意が必要です。

クローキング

クローキングとは、User-agent や IP アドレスによって、誰がアクセスしてきたのかを識別それぞれのページに誘導する手法のことです。

ロボット用のページと人用のページに振り分けることで、スパム行為と見なされてしまいます。

特に **Google** ではクローキングは禁止されています。（「ウェブマスター向けガイドライン」参照）

サイト作成の中級者以上にありがちなスパムと言えそうです。

【 あとがき 】

最後までお読み頂き、有難う御座いました。

如何だったでしょうか。

この無料レポートが、読んでくれたすべての方に、少しでもお役に立てたなら
光栄です。

また、当レポートを気に入って頂けた方は、メルマガやブログで紹介
頂けたら非常に嬉しい限りです。

その際、ダウンロードされやすいように紹介文の見本を用意しましたので、
御自由に編集して使ってみてください。

***** ここから *****

2008 年 最新の SEO 対策マニュアル ~ 全 30 ページ以上 ~

SEO 業者要らず！

無料とは思えない濃い内容です。

いままでの SEO 対策で本当に大丈夫ですか？

初心者にもわかり易く、中級者・上級者も知らなかった内容がここに
あります。

あなたのサイトもたったひと月で**検索上位**出来る。

***** **ここまで** *****

この他にも今後、S E O対策に限らず、アフィリエイトをはじめ、
インターネットビジネスに関する情報をお伝えできたらと思います。

私の**メールマガジン**、**ブログ**などでチェックして頂ければと思います。

まぐまぐ：メールマガジン

脱！小遣い3万円！今からでも遅くないアフィリエイト

<http://www.mag2.com/m/0000255031.html>

ブログ

アフィリエイトセミナー！所得10倍計画！

<http://emasonemason.blog34.fc2.com/>

著作者 えまそん

slimfatrat@yahoo.co.jp